

# 世田谷区介護サービスネットワーク ニュース No.3



世田谷区介護サービスネットワークは、  
世田谷区を中心とする地域で介護保険サービスを提供する事業者団体です。

## 令和7年度 第5回世田谷区介護サービスネットワーク運営委員会 議事録

実施日時：令和7年8月26日(火)18：30～19：25

参加者：徳永・菊本・磯崎・山口・丸山・佐伯・水口・上保・柴田・富樫

世田谷区：安田係長・横倉（介護保険課）

研修センター：木本センター長、村木

### 1. 世田谷区介護保険課より

#### ○介護情報基盤について

・介護情報基盤とは、医療情報やケアプランなど、個人の医療・介護情報を一元的に管理・共有する国のシステムで、**令和10年4月1日**からの全国運用開始を目指しており、世田谷区も準備を進めている。

この基盤の導入により、ケアプランや主治医意見書の紙媒体でのやり取りが不要になり、データ共有によって効率化が図られる。

利用者側も、自身の要介護認定状況や負担限度額などをマイナポータルで確認できるようになる。

活用に向けた支援策として、国は、カードリーダーの購入経費等を直接補助するとしている。

ケアプランデータ連携システムは、将来的にこの介護情報基盤に統合される予定

#### ○被保険者証の取り扱い見直しについて

・現在65歳以上の方全員に発行されている被保険者証は、将来的には**要介護認定申請時**にのみ発行される方向で検討。

負担割合証や負担限度額認定証など、変更の可能性のある情報は別の書類として発行される案が示された。

この変更は介護情報基盤と密接に関連しており、マイナ保険証の利用が前提。

# 世田谷区介護サービスネットワーク ニュース NO3



## 2, 研修センターより

### ○せたがや福祉区民学会について

・11月8日（土）に開催される**第17回世田谷福祉区民学会**を東京都市大学世田谷キャンパスで開催。是非ご参加を。発表される方もいらっしゃるかと思いますが、よろしくお願ひします。

### ○令和8年度に向けて、研修センターで行われる研修について意見徴収

- ・東社協が介護福祉士の法定研修をやり始めるが、1か月遅れでもいいので、世田谷区でもやって欲しい。
- ・介護職向けのグループセラピー的な交流の場、しゃべり場のようなものをやって欲しい。
- ・BCP（事業継続計画）の研修やシミュレーションについて、世田谷区としての考え方を確認したい。震災などの自然災害ではなく、特に感染症対策について実施して欲しい。

## 3, 災害対策小委員会より

・8月上旬に開催され、世田谷区との協定内容の見直しについて協議が進められた。

今後も事業所間の連携を強化し、災害時の体制を整えていく方針。

## 4, 会員及び会費について

・昨年度会費を支払った事業所には、振込手数料を介護サービスネットワークが負担して返金することが承認された。

会員事業所数が**249件**に増加したことを報告。

## 5, 東京都及び世田谷区の電動自転車購入に関連して

・世田谷区の自転車購入助成金に関して、以前、介護ネットを通して、割引サービスを提供してもらった業者に今回も同様のことができないか相談したが、業者より、昨今の物価上昇からできない旨の返答があったことが報告された。

次回運営委員会 令和7年9月16日(火) 18:30～

安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指して

事務局：世田谷区福祉人材育成・研修センター TEL:03-6379-4280

〒156-0043 世田谷区松原 6-37-10-1F FAX:03-6379-4281